

2026

2.14 土

10:00-12:00 午前の部
(開場9:30~)

13:15-16:15 午後の部

メディアに
掲載

今、日本中で
大注目

「学校作業療法室」
体験ブース公開!

場所 飛驒市文化交流センター
大ホール

申込締切: 2026年2月6日(金)

参加費
無料

事前
申込制

申込はこちらから



午前の部

市民講座

「学校作業療法室ってなんだろう!」

対象: 学校作業療法に興味のあるみなさん

~おとうさん、おかあさん、おじいちゃん、おばあちゃん、どなたでも~

講演 1

[10:00-11:00]

「市長が語る!

飛驒市の学校作業療法室はなぜできたの?」

都竹 淳也(飛驒市長) / 青木 陽子(地域生活安心支援センター長)

講演 2

[11:00-12:00]

「先生と語る!

作業療法士は学校で何してるの?」

奥津 光佳(学校作業療法士) / 上口 淳(古川小学校長)

午後の部

「学校作業療法 最前線!」

対象: コアな話を聞きたい方

[1] 13:15-14:15 [2] 14:25-16:15

1 学校作業療法を取り巻く最新トレンド!

1 講演「赤ちゃんからはじめよう」

三浦 正樹(ボパース記念病院/作業療法士)

2 講演「学校でじぶん研究」

倉澤 茂樹(福島県立医科大学 教授/作業療法士)

3 講演「アメリカは学校作業療法が 当たり前」

スバシュニック松田直子(米国作業療法士)

2 学校作業療法室の多地域展開を考える

1 「学校作業療法: 多地域展開プロジェクト

~ xinclusive ~ 名古屋市立大学 × 飛驒市による
研究プロジェクト事業~

塩津 裕康(名古屋市立大学 講師/作業療法士)

2 「地域おこし協力隊学校 OT の活動報告」

三宅 沙希(飛驒市地域おこし協力隊/作業療法士)

3 「全国で動き出す学校作業療法」

長野県駒ヶ根市(行政)、大阪府河内長野市(行政)、
新潟県長岡市(行政OT)、福島県(行政)、栃木県那須塩原市(民間OT)、
東京都小平市(民間OT)、奈良県生駒市(行政)

コメンテーター: 塩津 裕康

山口 清明(NPO 法人はびりす代表/作業療法士)

進行: 都竹 信也(飛驒市市民福祉部次長)

※JST RISTEX SOLVE for SDGs 塩津プロジェクトの研究開発の一環で開催



学校作業療法室

お問い合わせ

飛驒市ウェルビーイングフォーラム実行委員会

Tel.0577-73-7483

E-mail: anshin@city.hida.lg.jp
(飛驒市総合福祉課内)

お申し込み

チラシをFAXしていただくか、二次元コードからお申し込みください

Fax.0577-73-3604 (飛驒市総合福祉課内)



手話が必要な方、車椅子が必要な方、
託児等が必要な方はお問い合わせ先
のe-mailからご相談ください。



※事前申し込みがなくても、当日直接ご来場いただけますが、準備の関係上事前申込みにご協力くださいますようお願いいたします。駐車場: 周辺駐車場をご利用ください。詳細については飛驒市文化交流センターのHPをご覧ください。
※午後のプログラムにも参加予定の方: 会場近隣で昼食をとれるお店が限られますので、各自昼食をご持参いただくなどご留意ください。